

令和2年度一般会計決算や 本年度補正予算、人事案件など 22案件を可決・認定・同意・報告 9月議会定例会



9月6日から17日までの日程で開催された9月議会定例会。
22の案件が全会一致で原案通り可決・認定・同意・報告済みとされました。

令和3年第3回町議会定例会が、9月6日から17日までの日程で開催され、「令和2年度一般会計決算」や「令和3年度一般会計補正予算」、「町過疎地域持続的発展計画の策定」、「人権擁護委員の推薦」など22の案件が、全会一致で原案通り可決・認定・同意・報告済みとされました。
今月号では、定例会初日に行われた渡邊町長の行政報告を抜粋して紹介します。

町長行政報告

秋田ホーセ2工場の閉鎖に伴う再就職の支援に努める

秋田ホーセ株式会社本社工場と大川工場は、7月20日をもって閉鎖され、この閉鎖に伴う離職者に対しては、ハローワーク、秋田労働局、県金融機関、産業雇用安定センター、関係市町村が連携し、大量離職者対策部会を設置し、その対策にあたりております。

離職された皆さまに対しては、両工場で離職前説明会と就職活動支援セミナーが開催され、離職された後、速やかに雇用保険、国民年金、国民健康保険などの手続きが行われています。

これらの支援により、9名の方は既に再就職が決まり、就業されている方がいらつしやると、ハローワーク秋田から報告を受けております。

9月22日には広域五城目体育館を会場に、県、ハローワーク秋田、秋田銀行、産業雇用安定センターと町の共催による、秋田ホーセ社の町内2工場を離職された方を対象とした合同就職面接会を開催します。また、本社工場跡につきましても、工

場の設備を利用し、9月10日から新たな事業所が操業を開始し、このたび離職された方のうち、22名の方が縫製業を続けられます。

閉鎖した工場を離職される方に対しては、合同就職面接会を開催するなど、再就職の支援を行い、また、引き続き、県などと連携して企業の誘致の促進に努めます。

新型コロナウイルス 1回目の接種率は81%

新型コロナウイルスワクチンの接種状況は、65歳以上の方については8月21日時点で対象者4、252人のうち、3、776人が接種済みで、接種率は88%となっております。

また、7月27日からは65歳以上の未接種者に加え、基礎疾患を有する方、学校関係者の方などを優先しながら、12歳以上を対象にワクチン接種を進め、9月5日までの町全体では対象者8、251人のうち6、687人が1回目接種を終えており、接種率は81%となっております。心配されたワクチン供給については、計画通りに供給されており、今後、集団接種は10月末、個別接種は11月中の完了を予定しています。

未だ収束の見えない新型コロナウイルス感染症ではありますが、町と

しては国の方針を踏まえ、また、男鹿・潟上・南秋医師会、湖東厚生病院、千葉内科医院、湖東快晴クリニックのご協力を得ながら、町民の皆さまの生活や健康など安全・安心を守ることが第一に掲げ取り組んでいきます。

熊・イノシシ等による 被害防止対策に万全を期す

今年の熊の出没・目撃情報は、9月2日現在、35件で、捕獲数は15頭となっております。昨年の同期と比べ、出没・目撃情報は4件の減、捕獲数は3頭の増となっております。出没箇所は広範囲にわたっており、民家への接近などが見受けられております。



本年6月以降に生じた町政の動きなどを説明する渡邊町長

このようなことから、町広報などを通じて、町民の皆さまへの注意喚起を行っているほか、出没が多い地点へは、看板を設置するなどの対策をしております。

また、本年度はイノシシによる、ジャガイモ・収穫前の稲などの農作物被害が報告され、現在、馬場目地区へ「くくり罠」を設置し、捕獲を試みております。イノシシは、口元にある牙が非常に危険ですので、遭遇された場合は、背中を向けずに落ちついてゆっくりとその場を離れるなどの対応を呼びかけております。

今後とも予想されます熊およびイノシシの出没については、地元猟友会等の協力を得ながら警戒にあたっており、被害防止のため万全を期します。

地域図書室「わーく」は 延べ3,855人が利用

本年4月に開設した地域図書室「わーく」は、8月24日現在で利用者数3,855人、貸出冊数4,036冊となっております。

また、読み聞かせやおすすすめ本のポップ作成、新着図書紹介、季節行事に合わせた企画コーナーの展示を行っているほか、外部講師による講演会の開催、夏休み期間中には五城目小学校と連携し、小学校図書室おすすすめ絵本の展示も行っています。

館ノ下遺跡の本発掘調査を 浦横町大堰西地内で実施

館ノ下遺跡本発掘調査は、高岳地区圃場整備事業の実施に伴い、遺跡の試掘調査を実施したところ、本発掘調査が必要と判断されたもので、7月12日から浦横町大堰西地内で行っており、現在順調に推移しています。

本調査では、縄文時代の石器や平安時代の焼き物等が多数出土していることから、遺跡の発掘現場を学んでもらおうと、わらしべ塾で見学会を企画し、五城目小学校児童22人が



9月9日、浦横町大堰西地内で一般向けの遺跡見学会を実施しました。

発掘現場を見学しております。また、9月9日には一般向けの遺跡見学会を行っております。

町議会9月定例会で 可決・認定・同意された主な議案

- ◆火葬場改修工事の請負契約の締結
本年度着手した火葬場の改修工事について、8月5日に行った指名競争入札での落札業者の三和興業株式会社（男鹿市）との契約締結が承認されました。契約金額は4億2,460万円です。
- ◆令和2年度一般会計歳入歳出決算
歳入84億5,503万円、歳出81億5,047万円の決算を認定しました。4～5ページをご覧ください。
- ◆令和2年度各特別会計決算
6つの特別会計の決算を認定しました。
- ◆令和2年度水道事業会計決算
水道事業会計の決算を認定しました。
- ◆人権擁護委員候補者の推薦
令和3年12月31日で任期満了となる人権擁護委員の猿田秀樹さん（64歳・岩野）を、再び推薦することに同意を得ました。